

the ラートミアナ

VOL.2

Vitali Kanevsky

Замри,
умри,
воскресни!

ヴィターリ・カネフスキー監督作品

動くな、
死ね、
甦れ！

映画の奇跡
永遠なる、

『動くな、死ね、甦れ!』は、
かけねなしの傑作であり
これを見逃すことは
生涯の損失につながるだろう

——蓮實重彦（映画評論家）

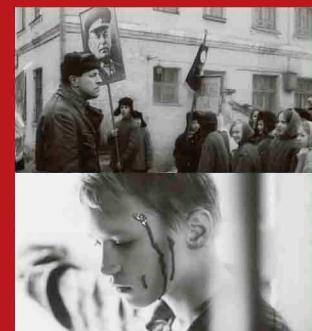
「ドキュメントとフィクション」の境界、
それに対するカネフスキイの
眼差しとアプローチは、
観るものに確かな刺激と感動をもたらす。

——是枝裕和（映画監督）

突如として現れ、世界を驚嘆させた天才、カネフスキイが生み出した
“映画の奇跡”が、HDリマスター版でスクリーンに甦る!!

1990年、カンヌ国際映画祭は一つの作品によって驚きに包まれた。その作品は、54歳の新人監督ヴィターリー・カネフスキイが発表した『動くな、死ね、甦れ!』。ストリートチルドレン出身で、8年間無実の罪で投獄されていた経歴を持つ彼は、それまで全くの無名であったが、この一本で世界中から賞賛される存在となる。

物語の舞台となる旧ソ連の炭鉱町・スーチャンは、カネフスキイが少年時代を過ごした町。彼は、ストリートチルドレンのバーヴェル・ナザーロフを主演に抜擢し、どこまでも純粹で鋭敏な自身の少年時代の記憶を、鮮烈にスクリーンに甦らせた。また主人公を見守り危機から救う少女役に、現在も女優として活躍しているディナーラ・ドルカーロワを起用。純粹無垢な悪童と守護天使のような少女が織りなす“映画の奇跡”は、多くの人々の心を揺さぶり、伝説的傑作として語り継がれている。



ヴィターリー・カネフスキイ | 1960年にモスクワの全ロシア映画大学(VGIK)に入学するが、1966年に冤罪で投獄され、1974年まで監獄で過ごす。1977年同学校の監督科を卒業し、レンフィルム撮影所で短編映画の制作や助監督として働く。1989年、54歳で実質的処女作『動くな、死ね、甦れ!』を発表。カンヌ映画祭でカメラ・ドール(新人賞)を受賞し、遅れてきた天才と称される。



「みんな、準備はいいか? スタート!」

第二次大戦直後、雪に覆われたソビエトの極東にある炭鉱町スーチャン。収容所地帯と化したこの町では、強制労働を強いられる受刑者や捕虜、職にあぶれ無氣力な者、酔っ払いが溢れ、窃盗や暴力が横行していた。そんな殺伐とした空気に満ちた町に生きる12歳の少年ワレルカ。純粹無垢だが不良ぶっている彼は、学校のトイレにイースト菌をばら撒いたり、スケート靴を盗まれた仕返しにスケート板を盗み返したり、たびたび騒動を引き起こす。そして唯一の家族である母親への反発と相まって、悪戯をエスカレートさせていく。そんなワレルカの前に、守護天使のように現れては、危機を救ってくれる幼なじみの少女ガリーヤ。二人に芽生えた淡い想いは次第に高まり、学校を退学になったワレルカが町から逃亡することで、彼らの運命はとんでもない方向へ転じていくのだった…。



1990年カンヌ国際映画祭カメラ・ドール受賞／1990年フランダース映画祭グランプリ

動くな、死ね、甦れ!

HDリマスター版

監督・脚本: ヴィターリー・カネフスキイ 出演: バーヴェル・ナザーロフ、ディナーラ・ドルカーロワ、エレーナ・ボボワ
1989年 / ソビエト / モノクロ / 105分 配給: ノーム 協力: コミュニティシネマセンター

www.the-art-theater.com

the ART THEATER

HDリマスターにより鮮烈に甦り、今なお輝きを増す珠玉の作品をセレクト。時にその衝撃から人生までをも変えてしまう特別な映画体験をお届けします。

